

令和4年12月22日
国土交通省関東地方整備局
常陸河川国道事務所

工事発注手続きについて

～「R4国道6号千代田石岡 BP^{たまり}玉里高架橋上部工事」の発注手続きを行います～

「R4国道6号千代田石岡 BP 玉里高架橋上部工事」において、「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」を試行し、「余裕期間制度」「配置予定技術者の専任を要しない期間」「難工事指定」を採用します。

工事発注において、予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札の取り止めや不調が予測される工事について不調・不落対策を試行しております。

今回発注する「R4国道6号千代田石岡 BP 玉里高架橋上部工事」については、以下のとおり不調・不落対策を採用します。

①「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

②「余裕期間制度（任意着手方式）」

受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働力確保等の準備を行うことができる余裕期間制度を施行します。

③「配置予定技術者の専任を要しない期間」

現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、主任（監理）技術者の専任を要しないこととします。

④「難工事指定」

工事を適切に完成させた場合、その後の発注工事における総合評価項目「難工事施工実績評価対象工事（試行）」を加点対象とする「難工事指定」を採用します。

<発表記者クラブ>

茨城県政記者クラブ、竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会

問い合わせ先>

国土交通省 関東地方整備局 常陸河川国道事務所

電話 029-240-4061 FAX 029-240-4081

副所長（道路） 高橋 哲（たかはし さとし）

工務第二課長 川村 英明（かわむら ひであき）

《工事概要》

- (1) 工事名：R 4 国道 6 号千代田石岡 BP 玉里高架橋上部工事
- (2) 工事場所：茨城県小美玉市栗又四ヶ地先
- (3) 工期：工事の始期から 380 日間
(ただし、令和 5 年 3 月 10 日までに工事を開始すること。)
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
- (5) 工事種別：P C
- (6) 工事内容（概要）
道路土工 1 式、P C 橋工（P C 単純ポストテンションバルブ T 桁） 1 式、
橋梁付属物工 1 式、仮設工 1 式

《公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）について》

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

《余裕期間制度（任意着手方式）について》

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働力確保等の準備を行うことができる余裕期間制度を施行します。契約時に令和 5 年 3 月 10 日までの間で受注者は工事の始期を任意に設定することができます。なお、工事の始期までの余裕期間内は、契約期間内ではあるが工期外であることから、監理技術者等の配置が不要となります。また、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）についても、監理技術者等の配置が不要となります。

《配置予定技術者の専任を要しない期間について》

本工事は、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資器材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、競争参加資格確認申請書の配置予定主任（監理）技術者の専任を要しないものです。

専任を要しない期間は、令和 5 年 5 月 31 日（水）までを予定しています。

《難工事指定について》

本工事は、供用中の国道 355 号、かしてつバスレーンの直上を跨ぐ高架橋の上部工事のため、全面通行止めによる架設工を予定している事から、関係機関協議や地域住民対応の他、安全対策等の工事マネジメントが複雑多岐であるため「難工事指定」を採用します。

「難工事指定」された工事は、完成時に 70 点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。また、主任（監理）技術者または現場代理人として従事した経験について、審査基準日の月以前の 4 年間で評価対象となります。

《スケジュール》

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| ○入札公告、入札説明書 交付 | : 令和 4 年 12 月 22 日（木） |
| ○競争参加資格確認申請書の提出期限 | : 令和 5 年 1 月 12 日（木） |
| ○入札書・工事費内訳書 提出期限 | : 令和 5 年 2 月 2 日（木） |
| ○開札日 | : 令和 5 年 2 月 7 日（火） |

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

対象は
一般土木
C,B+C工事
維持修繕等

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ **指名競争・総合評価落札方式**
→災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上

